

## 海上保安大学校教官公募

### 1. 職名及び員数

教授、准教授、講師又は助教 1名

### 2. 専門分野

中国語学、中国語教育、中国文学・文化等の分野

### 3. 授業担当科目

中国語

### 4. 応募資格及び条件

(1) 専門分野における修士の学位を有する者

(2) 大学やそれに準じる高等教育機関での中国語教育経験を有することが望ましい

(3) 海上保安大学校の教育方針を理解し、学生及び研修生の教育に熱意を持ってあたれる者

(4) 校務や海上保安大学校の社会貢献などにも積極的に取り組むことが出来る者

※次のいずれかに該当する方は、応募資格がありません。

(1) 日本国籍を有しない者

(2) 国家公務員法(昭和22年法律第120号)第38条の規定により国家公務員になることが出来ない者

- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他執行を受けることがなくなるまでの者

- ・ 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

(4) 採用日に60歳に達している者

(※令和5年4月1日採用にあつては、採用日に61歳に達している方は応募資格がありません)

## 5. 応募期限

令和4年8月 19 日(金) 提出書類必着

## 6. 任用予定期間

### (1)任用期間の開始日

令和4年 12 月 1 日から令和5年4月 1 日の間(応相談)

### (2)任用期間の終了日

令和6年3月 31 日

## 7. 給与

### (1)基本給

任期付職員法又は一般職の職員給与に関する法律(昭和 25 年法律第 95 号)等に基づき、採用までの経歴等を考慮して決定します。(教育職俸給表(一)が適用されます。)

### (2)諸手当

扶養手当、住居手当、通勤手当が法令に基づき支給されます。

## 8. 勤務時間

1 日につき7時間 45 分(勤務時間は 0830～1715、休憩時間 1200～1300)週休2日制(年間を通して 1 週間当たり2日の週休日とし、基本的には土曜日、日曜日を週休日とするが、授業や行事の関係で土日勤務もあり得ます。)

## 9. 休暇等

土曜日、日曜日、祝日法による休日、年末年始(12/29～1/3)及び年次休暇等の休暇制度があります。

## 10. 福利厚生

国土交通省共済組合に加入し、社会保障が受けられます。

その他互助会制度もあります。

## 11. 提出書類

- (1) 履歴書(写真貼付)
- (2) 修士の学位記の写し (但し、博士の学位を取得している者は博士の学位記の写し)
- (3) 研究業績リスト(著書、学术论文、その他に分類して記載)
- (4) 主要論文等の別刷及びそれらの日本語要旨(3編以内、コピー可)
- (5) 現在までの研究概要(A4用紙1枚程度、自由形式)
- (6) 本大学校での教育・研究等に対する抱負(A4用紙1枚程度、自由形式)
- (7) 推薦書1通、または自薦の場合は応募者について照会できる方の氏名及び連絡先

## 12. 選考方法

書類審査及び面接(模擬授業も含む)の2段階審査

## 13. 送付先

〒737-8512

広島県呉市若葉町5番1号

海上保安大学校 教務部長 田中 隆博 あて

※封書に「中国語教官公募」と朱書きして書留にて送付して下さい。

応募書類は原則として返却いたしません。

なお、応募書類は本選考以外に使用しません。

## 14. 問合せ先

海上保安大学校 教務部教務課 計画係長 松浦 潤

電話:0823-21-4961(代) 内線 254

FAX:0823-20-0087

電子メール:kyomuka@jcga.ac.jp

## (参考)

本大学校は、海上保安庁の幹部職員として海上保安業務を遂行するために必要な学術及び技能を教授し、合わせて心身の鍛錬を図ることを目的として設置された、文部科学省の大学設置基準に準拠した海上保安庁の4年制教育機関です。学生には海

上保安庁職員(国家公務員)としての身分が保障され、給与が支給されます。また、卒業時には大学評価・学位授与機構から学士の学位が授与されます。

このようなことから、教官方には本科の学生の教育のほか、専攻科、特修科、研修科の研修生の教育、留学生への講義、海上保安業務に関連する研究、海上保安庁の現場からの要請に基づく学術的な支援、体育活動や校内諸行事への支援、学生生活全般に対する指導などを、積極的に行っていただいております。

海上保安大学校ホームページ:<https://www.jcga.ac.jp/>

また、海上保安庁の業務については、以下のホームページをご参照下さい。

海上保安庁ホームページ:<https://www.kaiho.mlit.go.jp/>